



日本共産党文京区議会議員  
**まんだち幹夫** 通信 **週刊**  
 2011年7月29日号 No.202

**'みなさんをいつもまんやかに、**

区議団控室：5803-1317（直通）  
 萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7  
 ・fax 3868-8355  
 メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》

目白台運動公園での測定



量が他に比較して高かったのも特徴です。この結果をもつて、27日には環境政策課に区の測定のさらなる拡充（現在月一回4か所）を求めました。

**同じ公園内でも場所によっては高い数値に。区としての定点測定、抜本的な拡充を。**

22日午後、日本共産党区議団として、下記の公園で放射線量調査を行いました。区がこの間、学校や保育園など57か所で測定を行いました。区民からの要望も受けて、それ以外の区立公園で区議団が独自に実施をしたものです。測定方法は、地上高約1m、50cm、5cmで測定値を10秒間隔で10回読み取り、その平均値を算出。測定器は、ALOKA 101型 ポケットサーベイメーターを使用。

その結果、文京区が測定した数値を上回る数値が測定されたのは、六義公園の植え込み横5cmの高さで、毎時0.24μSvという比較的高い値が計測されました。また同一公園、植物園内でも、枯れた落ち葉が吹き寄せられている場所は放射線

日本共産党文京区議団、区内公園の放射線量を独自調査

**「市場化、民間化との対抗戦略を考える」-自治体学校で**

24, 25日と「ホンモノの地方自治はここにある」 「自治体学校」に参加しました - 奈良市で開催 -。

分科会は「市場化、民間化との対抗戦略を考える」と、ものものしいテーマでしたが、報告と討論で有意義な一日でした。

文京区でもそうであるように自治体の仕事が、民営化・指定管理者・PFI...などと、どんどん民間に任せられることに対して、「市場化のもとで自由競争に委ねられ、住民は『公共サービス』という『商品』を購入する『消費者』となる。弱者を救済する政治選択がなくなる」

講師の報告に改めて考えさせられます。



指定管理された小石川図書館

測定場所	地1m	50cm	5cm	落葉
六義公園	0.08	0.09	0.09	
入口植え込み横	0.11	0.13	0.24	
小石川植物園	0.12	0.14	0.18	
水飲み場(大理石)	0.18			
教育の森公園	0.08	0.08	0.09	0.16
目白台運動公園	0.08	0.1	0.1	0.12
須藤公園	0.09	0.11	0.11	0.15
根津一丁目児童遊園	0.1	0.12	0.14	

26日 「まんだち通信」200号を祝つ会。ありがとうございました。

24・25日 「自治体学校」参加のため奈良市へ。最終日は全体会。午後から三十年ぶりに東大寺を見学しました。やはりすごい建造物、大仏でした。

23日 朝顔ほおずき市。午前中に式典が行われました。この間、花の五大祭りの式典が自粛されましたが、元気に今年も開催。スタッフのみなさん暑いなかをお疲れ様です。

22日 午前、議会運営委員会。次の議会日程が決まりました。9月9日から10月17日です。この議会は、昨年度の決算審査特別委員会も行われませんでした。午後、放射線量調査。

まんだち日誌